

NEWS RELEASE

報道資料
2019年2月15日
(日本時間)

アプライド マテリアルズ 2019年度第1四半期決算を発表

- 四半期売上高：37億5,000万ドル
- 1株当たり利益：GAAPベースで0.80ドル、非GAAPベースで0.81ドル
- 株主還元：9億4,200万ドル

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社：米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼CEO ゲイリー・E・ディッカーソン) は2月14日 (現地時間)、2019年度第1四半期 (期末：2019年1月27日) の決算を発表しました。

第1四半期の業績

第1四半期の売上高は37億5,000万ドルでした。GAAPベースでは、粗利益率が44.4%、営業利益は9億800万ドル (売上高の24.2%)、1株当たり利益は0.80ドルでした。

非GAAPベースでは、粗利益率が44.6%、営業利益は9億2,500万ドル (売上高の24.6%)、1株当たり利益は0.81ドルでした。

アプライド マテリアルズは9億4,200万ドルを株主へ還元しました。内訳は、株式買い戻しが7億5,000万ドル、配当金が1億9,200万ドルとなっています。

社長兼CEOのゲイリー・ディッカーソンは次のように述べています。「第1四半期は厳しい事業環境下でも堅調な業績を達成しました。当面の市場の動きに合わせて舵取りを進める一方、当社は長期的にはきわめて明るい展望を確信しており、業界の将来に向けて継続的に新しい技術、製品、人材への投資を行ってまいります」

四半期業績概要

	2019年度 第1四半期	2018年度 第1四半期	増減
(単位:100万、1株当たり数字と比率を除く)			
売上高	\$ 3,753	\$ 4,205	(11)%
粗利益率	44.4%	46.1%	(1.7)ポイント
営業利益率	24.2%	28.9%	(4.7)ポイント
純利益	\$ 771	\$ 165	367%
希薄化後1株当たり利益(EPS)	\$ 0.80	\$ 0.15	433%
非 GAAP ベースの業績			
非 GAAP ベースの粗利益率	44.6%	47.2%	(2.6)ポイント
非 GAAP ベースの営業利益率	24.6%	30.1%	(5.5)ポイント
非 GAAP ベースの純利益	\$ 779	\$ 1,165	(33)%
非 GAAP ベースの希薄化後 EPS	\$ 0.81	\$ 1.08	(25)%

当社は、新会計基準 ASU 2014-09 の ASC 606 「顧客との契約から生じる収益」を 2019 年度期首日より完全遡及適用しています。当社はさらに、ASU 2017-07 「報酬 - 退職給付」を 2019 年度期首日より遡及適用しています。2018 年 10 月 28 日現在の未監査連結要約貸借対照表、および 2018 年 1 月 28 日に終了した 3 カ月に関する未監査連結要約損益計算書ならびにキャッシュフロー計算書においては、それ以前のあらゆる会計期を新基準に従って修正再表示しています。新基準適用に伴う累積的な影響により、利益剰余金の 2019 年度期首残高が約 600 万ドル増加しています。

本リリース末尾の財務諸表中に「GAAP と非 GAAP データの差異調整表」を掲載しています。このほか、後出の「非 GAAP ベースの財務指標の利用について」の項もご参照ください。

事業展望

2019 年度第 2 四半期の売上高見通しは、33 億 3,000 万ドル～36 億 3,000 万ドルの範囲を見込んでいます。非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益は、0.62 ドル～0.70 ドルの範囲を予想しています。

非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益の予測では、完了した買収に関する既知の費用 1 株当たり 0.01 ドル、および無形資産のグループ会社間移転に関する所得税控除額 1 株当たり 0.02 ドルを除外していますが、現時点で未知の項目（買収に関連する追加費用やその他の営業外項目および特殊項目など）、その他の税関連項目などについては、本来的に不確実性が高く、過大な努力を払わない限り予測が難しいため反映していません。

第1四半期のセグメント別業績

<u>半導体システムズ</u>	2019年度 第1四半期	2018年度 第1四半期
	(単位:100万、比率を除く)	
売上高	\$ 2,268	\$ 2,852
ファウンドリー、ロジックその他	44%	37%
DRAM	21%	26%
フラッシュ	35%	37%
営業利益	631	1,024
営業利益率	27.8%	35.9%
非 GAAP ベースの業績		
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 642	\$ 1,070
非 GAAP ベースの営業利益率	28.3%	37.5%
<u>アプライド グローバル サービス</u>	2019年度 第1四半期	2018年度 第1四半期
	(単位:100万、比率を除く)	
売上高	\$ 962	\$ 881
営業利益	285	255
営業利益率	29.6%	28.9%
非 GAAP ベースの業績		
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 285	\$ 256
非 GAAP ベースの営業利益率	29.6%	29.1%
<u>ディスプレイ・アジェイセント マーケット</u>	2019年度 第1四半期	2018年度 第1四半期
	(単位:100万、比率を除く)	
売上高	\$ 507	\$ 443
営業利益	115	90
営業利益率	22.7%	20.3%
非 GAAP ベースの業績		
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 118	\$ 93
非 GAAP ベースの営業利益率	23.3%	21.0%

非 GAAP ベースの財務指標の利用について

アプライド マテリアルズは、一部の項目について投資家の皆様に非 GAAP ベースの業績もお伝えしています。これは一部のコスト、経費、または損益項目の影響を除外するよう調整したもので、この中には統合・買収に関連する一部の項目、リストラクチャリング費用とそれに関連した調整、資産減損または投資、戦略的投資の売却損益、株式ベース報酬の税効果、一部の法人税項目やその他の個別調整などが含まれます。さらに非 GAAP ベースの業績では、最近の米税制改正に伴う個別の法人税費用項目の予想額が除外されています。こうした非 GAAP ベースの数値と、GAAP（一般会計原則）に基づいて算出・表示された最も直接比較し得る財務数値との差異調整方法は、本リリースの財務諸表中に示されています。

当社の経営陣は、営業成績や財務成績の評価と計画立案のため、ならびに役員報酬プログラムの評価基準として、非 GAAP ベースの業績を用いています。こうした財務指標は、当社の業績全般に対する理解を助け、投資家の皆様が経営陣と同じ視点に立って当社の事業を検討することを可能にするとともに、当社の継続的な事業成果とは性格が異なると判断される項目を除外することで、過去の会計期と当期の業績を一貫性のある形で比較することが容易になると考えています。これらの財務指標は一般会計原則として受け入れられている GAAP に沿ったものではなく、他社の用いる非 GAAP ベースの会計手法とは異なる場合があります。また当社の会計報告における財務業績に重大な影響を及ぼし得る一部項目が除外される場合もあるため、非 GAAP ベースの財務指標は限定的に利用するものとしません。この追加情報は独立して考慮されることを意図したのではなく、この提示をもって直接比較可能な GAAP に基づく業績データを代替するものではありません。

将来予想に関する記述について

本プレスリリースには、当社の事業や市場の成長予測とトレンド、業界見通しと需要拡大要因、テクノロジーの遷移、当社の事業・財務成績および市場シェア、資本配分、投資・成長戦略、新製品とテクノロジーの開発、2019 年度第 2 四半期の事業展望など、将来の見通しに関する記述や、過去の事実には該当しない記述が含まれています。こうした記述やその前提をなす仮定はリスクや不確定要素に左右され、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。こうした記述が明示ないし黙示する帰結と実際の結果の間に大きな違いをもたらし得る要因としては、当社製品への需要水準；グローバルな経済・業界動向；グローバルな貿易問題および貿易政策の変更；エレクトロニクス製品に対する消費者

の需要；半導体への需要；技術や生産設備に対する取引先企業のニーズ；新たな革新的テクノロジーの導入とテクノロジー移行のタイミング；当社が新しい製品やテクノロジーを開発・提供・サポートする能力；当社顧客ベースの集約傾向；当社が既存市場を拡大してシェアを伸ばし新規市場を開拓する能力；既存ならびに新開発の製品に対する市場の受容性；当社が主要テクノロジーに関する知的財産権を取得ならびに保護する能力；当社が業務および戦略的イニシアティブの目的を達成し、リソースとコスト構造を事業環境に適合させ、主要社員を引き付けて意欲を高め定着させる能力；製品やセグメント間での営業費用や業績のばらつき、および当社が将来の業績・市況・取引先の要求・ビジネスニーズを正確に予測する能力；米税制および規則の改正とそれに対する当社の解釈；当社が証券取引委員会（SEC）に提出する書類（最新の Form 10-K および 8-K 報告書を含む）に記載しているその他のリスクや不確定要素などがあります。将来の見通しに関する記述はすべて本プレスリリース発表時点における経営陣の推定、予測、仮定に基づくものです。アプライド マテリアルズは将来の見通しに関する記述を更新する義務を負っておりません。

アプライド マテリアルズ (Nasdaq: AMAT) は、マテリアルズ エンジニアリングのソリューションを提供するリーダーとして、世界中のほぼ全ての半導体チップや先進ディスプレイの製造に寄与します。原子レベルの材料制御を産業規模で実現する専門知識により、お客様が可能性を現実に変えるのを支援します。アプライド マテリアルズはイノベーションを通じて未来をひらく技術を可能にします。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 2 月 14 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:中尾 均)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店のほか 14 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ
アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 (Tel: 03-6812-6801)
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約損益計算書（未監査）

	3 ヶ月期末日	
	2019年 1月27日	2018年 1月28日
<i>(単位：100万、1株当たりの部分を除く)</i>		
売上高	\$ 3,753	\$ 4,205
売上原価	2,088	2,265
売上総利益	1,665	1,940
営業費用：		
研究開発費及び技術費	516	489
販売費	131	126
一般管理費	110	110
営業費用合計	757	725
営業利益	908	1,215
支払利息	60	59
受取利息その他所得	40	27
税引前利益	888	1,183
法人所得税充当金	117	1,018
純利益	\$ 771	\$ 165
1株当たり利益：		
基本	\$ 0.81	\$ 0.16
希薄化後	\$ 0.80	\$ 0.15
期中平均株式数：		
基本	957	1,056
希薄化後	965	1,071

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約貸借対照表（未監査）

<u>(単位：100 万)</u>	2019年 1月27日	2018年 10月28日
資産の部		
流動資産：		
現金及び現金同等物	\$ 3,192	\$ 3,440
短期投資	520	590
売掛金	2,444	2,323
棚卸資産	3,703	3,721
その他流動資産	426	530
流動資産合計	10,285	10,604
長期投資	1,588	1,568
有形固定資産	1,456	1,407
のれん	3,368	3,368
買収技術及びその他無形資産	199	213
繰延税金資産及びその他資産	2,026	473
資産合計	\$ 18,922	\$ 17,633
負債及び資本の部		
流動負債：		
買掛金、未払費用	\$ 2,420	\$ 2,721
契約負債	1,356	1,201
流動負債合計	3,776	3,922
未払法人税等	1,303	1,254
長期債務	5,310	5,309
その他負債	324	303
負債合計	10,713	10,788
資本合計	8,209	6,845
負債及び資本合計	\$ 18,922	\$ 17,633

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約キャッシュフロー計算書（未監査）

	3ヵ月期末日	
	2019年 1月27日	2018年 1月28日
<i>(単位：100万)</i>		
営業活動によるキャッシュフロー：		
純利益	\$ 771	\$ 165
営業活動による取得現金と純利益との調整：		
減価償却費	88	119
株式ベース報酬	65	65
繰延税金	41	32
その他	1	—
営業資産・負債の増減	(132)	1,085
営業活動による取得現金	<u>834</u>	<u>1,466</u>
投資活動によるキャッシュフロー：		
資本支出	(133)	(203)
買収による支払現金、取得現金差引後	—	(5)
投資有価証券の売却及び満期償還による収入	464	1,944
有価証券の購入	(397)	(384)
投資活動による取得（支払）現金	<u>(66)</u>	<u>1,352</u>
財務活動によるキャッシュフロー：		
普通株式買い戻し	(750)	(782)
付与された株式報酬に対する源泉税支払額	(74)	(141)
株主配当支払額	(192)	(106)
財務活動による支払現金	<u>(1,016)</u>	<u>(1,029)</u>
現金及び現金同等物の増加（減少）額	(248)	1,789
現金及び現金同等物の期首残高	<u>3,440</u>	<u>5,010</u>
現金及び現金同等物の期末残高	<u>\$ 3,192</u>	<u>\$ 6,799</u>
補足的キャッシュフロー情報：		
法人税の現金支払額	\$ 34	\$ 78
法人税の現金還付額	\$ 8	\$ 40
利息の現金支払額	\$ 34	\$ 34

APPLIED MATERIALS, INC.

補足情報（未監査）

本社その他

	2019年度 第1四半期	2018年度 第1四半期
<u>(単位：100万)</u>		
未配賦売上高	\$ 16	\$ 29
未配賦売上原価	(74)	(118)
株式ベース報酬	(65)	(65)
合計	\$ (123)	\$ (154)

追加情報

	2019年度 第1四半期	2018年度 第1四半期
地域別の売上高 <u>(単位：100万)</u>		
米国	450	370
全体比 (%)	12%	9%
ヨーロッパ	296	252
全体比 (%)	8%	6%
日本	651	482
全体比 (%)	17%	11%
韓国	572	1,203
全体比 (%)	15%	29%
台湾	656	741
全体比 (%)	18%	18%
東南アジア	160	193
全体比 (%)	4%	4%
中国	968	964
全体比 (%)	26%	23%
<u>社員数 (単位：千人)</u>		
正社員	21.2	19.0

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表（未監査）

	3 ヶ月期末日	
	2019 年 1月 27 日	2018 年 1月 28 日
<i>(単位：100 万、比率を除く)</i>		
<u>非 GAAP ベースの売上総利益</u>		
報告上の売上総利益、GAAP ベース	\$ 1,665	\$ 1,940
買収に関連する一部項目 ¹	10	45
非 GAAP ベースの売上総利益	<u>\$ 1,675</u>	<u>\$ 1,985</u>
非 GAAP ベースの売上総利益率	44.6%	47.2%
<u>非 GAAP ベースの営業利益</u>		
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 908	\$ 1,215
買収に関連する一部項目 ¹	14	49
買収統合費用	3	1
非 GAAP ベースの営業利益	<u>\$ 925</u>	<u>\$ 1,265</u>
非 GAAP ベースの営業利益率	24.6%	30.1%
<u>非 GAAP ベースの純利益</u>		
報告上の純利益、GAAP ベース	\$ 771	\$ 165
買収に関連する一部項目 ¹	14	49
買収統合費用	3	1
戦略的投資の減損（売却益）	—	(1)
戦略的投資による損失（利益）	(12)	—
株式ベース報酬による法人所得税効果 ²	(5)	(39)
適用される米税法の変更による法人所得税効果 ³	(24)	1,006
グループ会社間で移転した無形資産の償却による法人所得税効果	(28)	—
過去の所得税申告その他税項目の解決	59	(13)
非 GAAP ベースの調整による法人所得税効果 ⁴	1	(3)
非 GAAP ベースの純利益	<u>\$ 779</u>	<u>\$ 1,165</u>

1 完了した買収に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。

2 株式報酬に関連する GAAP ベースの税控除額は当該年度中、非 GAAP ベースで比例的に計上されます。

3 最近の米税制改正に伴う一回限りの移行税および米国の繰り延べ税資産の減少に関連した法人所得税充当金費用。

4 非 GAAP ベースの調整に関連した法人所得税充当金の調整を税引前所得に反映したものの。

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表（未監査）

	3 ヶ月期末日	
	2019 年 1 月 27 日	2018 年 1 月 28 日
<i>(単位：100 万、1 株当たりの数字を除く)</i>		
<u>非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益</u>		
報告上の希薄化後 1 株当たり利益、GAAP ベース	\$ 0.80	\$ 0.15
買収に関連する一部項目	0.01	0.04
戦略的投資による損失（利益）	(0.01)	—
株式ベース報酬による法人所得税効果	—	(0.04)
適用される米税法の改正に伴う法人所得税効果	(0.02)	0.94
グループ会社間で移転した無形資産の償却による法人所得税効果	(0.03)	—
過去の所得税申告その他税項目の解決	0.06	(0.01)
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益	\$ 0.81	\$ 1.08
希薄化後期中平均株式数	965	1,071

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表 (未監査)

	3 ヶ月期末日	
	2019 年 1 月 27 日	2018 年 1 月 28 日
<i>(単位 : 100 万、比率を除く)</i>		
<u>半導体システムズ 非 GAAP ベースの営業利益</u>		
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 631	\$ 1,024
買収に関連する一部項目 ¹	11	46
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 642	\$ 1,070
非 GAAP ベースの営業利益率	28.3%	37.5%
<u>AGS 非 GAAP ベースの営業利益</u>		
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 285	\$ 255
買収統合費用	—	1
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 285	\$ 256
非 GAAP ベースの営業利益率	29.6%	29.1%
<u>ディスプレイ・アジェイセントマーケット 非 GAAP ベースの営業利益</u>		
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 115	\$ 90
買収に関連する一部項目 ¹	3	3
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 118	\$ 93
非 GAAP ベースの営業利益率	23.3%	21.0%

1 完了した買収に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。

注記：上に示したセグメント別の GAAP と非 GAAP データの差異調整では、本社その他の項目に計上されて連結営業利益に含まれる一部の売上高、原価、営業費用を除外しています。

GAAP と非 GAAP 実効税率の差異調整表 (未監査)

	3 ヶ月期末日 2019 年 1 月 27 日
(単位 : 100 万、比率を除く)	
法人所得税充当金、GAAP ベース (a)	\$ 117
株式ベース報酬による法人所得税効果	5
適用される米税法の変更による法人所得税効果	24
グループ会社間で移転した無形資産の償却による法人所得税効果	28
過去の所得税申告その他税項目の解決	(59)
非 GAAP ベースの調整による法人所得税効果	(1)
法人所得税充当金、非 GAAP ベース (b)	<u>\$ 114</u>
税引前利益、GAAP ベース (c)	\$ 888
買収に関連する一部項目	14
買収統合費用	3
戦略的投資による損失 (利益)	(12)
税引前利益、非 GAAP ベース (d)	<u>\$ 893</u>
実効税率、GAAP ベース (a/c)	<u>13.2%</u>
実効税率、非 GAAP ベース (b/d)	<u>12.8%</u>